

### 3年卒業制度について

- 1) 申請時期  
2年次終了時
- 2) 出願条件（2年次終了時）
  - ・全取得科目のGPAが3.2以上（卒業算入単位のみで計算）
  - ・1～2年までの取得単位がコア科目16単位以上、外国語科目12単位（必修英語8単位＋教養外国語4単位）以上を含め、76単位以上（卒業算入単位のみ）
  - ・志望理由書（1000字程度）を提出し、教務主任およびゼミナール担当教員の面接を受け、指示・指導を受けること（ゼミナールを履修していない場合は、教務主任と教務副主任各1名が面接する）
- 3) 適用判定（3年進級時）
  - ・判定の結果、3年卒業制度が適用可能と判断された学生は、3年時に年間48単位、半期28単位までの登録を可能とする。
- 4) 卒業判定（3年次終了時）
  - ・1～3年までの取得単位が124単位、GPAが3.2以上（卒業算入単位のみで計算）
  - ・論文（1000字～2000字程度）を提出し、ゼミナール担当教員および教務主任との面接を受け合格すること（ゼミナールを履修していない場合は、教務主任と教務副主任各1名が面接する）
- 5) 3年卒業候補者が辞退した場合、3年終了時に要件を満たさなかった場合、または要件を満たすことができないことが確定した時点で、年間の卒業必要単位が40単位となるように、申請時に届け出た科目を自由科目とする。
- 6) 学費の取り扱い
  - ・3年卒業が可能となった場合、4年次以降の学費は徴収しない。

以 上